

# SL-VBD50

PROSeries

# 7.4V/4900mAh Lithium Ion Battery for Panasonic

## 取扱説明書



このたびは、SL-VBD50をお買い求めいただきましてありがとうございます。SL-VBD50は、パナソニック社製の業務用ビデオカメラで使用するバッテリーです。

ご使用に際しては本書をよくお読みいただき、基本的な取り扱い方法や注意事項をご理解された上で、安全にお使い下さい。お読みになられた後は、いつでも見られるところに必ず保管して下さい。

### 安全にお使いいただくための注意

本バッテリーは取扱いを誤りますと、破裂・発火・発煙・発熱・漏液の恐れ、または性能低下や故障の原因となりますので、下記の禁止および注意事項を必ず守って下さい。

#### ⚠️危険：死亡や重傷を負う危険が切迫して生じることがあります

- 充電は専用充電器以外、使用しないで下さい。
- 本バッテリーは放送用ビデオカメラおよび業務用機器専用です。その他の用途で使用する場合は、必ず弊社にご相談下さい。
- 端子間を金属類でショートさせないで下さい。また、金属製のものと一緒に持ち運んだり、保管しないで下さい。
- 火の中に投じたり、加熱しないで下さい。
- 水、海水、飲料水などで濡らしたり、水中に投じないで下さい。
- 車内や炎天下など、高温になる場所に放置しないで下さい。また、使用温度範囲を超えた環境で充電、放電、保管しないで下さい。
- 端子に直接半田付けしないで下さい。
- 分解したり改造したりしないで下さい。
- 強い衝撃や圧力をかけたり、鋭利なもので傷つけたりしないで下さい。
- 損傷が著しい場合は使用しないで下さい。
- 腐食環境（塩害、海水、酸、アルカリ、腐食ガス等）では使用しないで下さい。また、極端な高湿度環境でも使用、保管しないで下さい。

#### ⚠️警告：死亡や重傷を負う危険が生じる可能性があります

- 周囲温度が45℃付近での使用や高負荷で放電した後は、ケースが熱くなることがありますので注意して下さい。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、直ぐに充電を中止して下さい。
- 充電中、放電中、保管中に異臭を発したり、異常な発熱や変色、変形など通常と異なる症状が見られる場合は、直ぐに使用を中止して下さい。
- バッテリーから漏液したり異臭がした場合は、直ぐに火器より離して下さい。
- 漏液した液が皮膚に付着した場合は、直ちに石鹸を使用して水で十分に洗浄して下さい。
- 漏液した液が目に入った場合は、擦らず直ちにきれいな流水で15分以上洗浄し、医師の治療を受けて下さい。

#### ⚠️注意：けがや物品損害が生じることがあります

- 必ず弊社指定の充電/放電条件を守って下さい。
- 涼しく乾燥した場所で保管して下さい。
- 長時間使用しない時は、機器から取り外して下さい。
- 帯電物や静電気の発生する場所に接触、接近させないで下さい。
- 端子は、常にきれいな状態で使用し、汚れや異物が付着したら乾いた布で拭き取って下さい。

## 充電

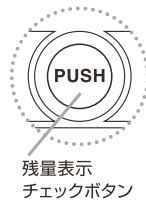
- 充電は、必ず弊社充電器を使用し、その他の充電器では充電しないで下さい。充電方法は、充電器の取扱説明書をよくお読み下さい。
- 周囲温度が0～40℃の範囲で充電できますが、バッテリーの性能を十分に発揮させるには、10～30℃で充電することをお勧めします。
- バッテリー自体が0℃以下の冷えた状態で充電すると、充電エラーや所定の充電時間を過ぎても満充電にならない場合があります。必ずバッテリーを結露しないよう常温状態に戻してから充電して下さい。
- バッテリーには自己放電がありますので、使用する前に充電することをお勧めします。

## 残量表示

- 充電状態を3段階のLED表示で確認することができます。〈●●●点灯時：ほぼ満充電〉、〈●点灯時：充電が必要〉と任意設定してあります。
- LED表示はチェックボタンを押している間だけ点灯します。

### 注意

- パナソニック社製カメラに接続したとき、本バッテリーでは、電池のマークのみの表示となります。
- LEDは無負荷状態での目安です。使用状態での目安ではありません。
- ご購入直後や使用後に長期間放置されまるとLEDが点灯しない場合があります。これは電池がスリープ状態に入っているためです。早めに充電することをお勧めします。



## 保管

- 周囲温度が高く、長期になるほど劣化が進行します。1ヶ月以上の長期保管する場合は20℃以下で保管することをお勧めします。
- 40℃以上になる所では保管や放置をしないで下さい。
- 満充電で長期保管した場合、劣化が加速することがありますので5ヶ月ぐらいに一度の充電を行い、残量表示LEDが●点灯程度になるよう充電状態を保って下さい。

## 仕様

- 使用電池：リチウムイオン二次電池
- 最大電圧：DC8.4V
- 公称電圧：DC7.4V
- 容量：4900mAh/37Wh\*1
- 保護機能：過充電保護、過放電保護、過電流保護\*2
- 使用温度：充電0～40℃(推奨10～30℃)  
放電-20～60℃  
保存-20～40℃(推奨0～20℃)
- 寸法：36.5(W)×81.5(H)×65.5(D)mm
- 質量：約250g

\*1. 弊社の容量表記はミニマム表記です。

\*2. 高負荷で使用しヒューズが溶断した場合は、充電も放電もできなくなりますので充分ご注意ください。

## バッテリーのリサイクルについて

リチウムイオン電池はリサイクルが可能です。不要となったバッテリーは、端子を絶縁テープなどで絶縁し、リサイクル協力店に持参していただくか、弊社までご連絡下さい。充電式電池のリサイクル、リサイクル協力店については、一般社団法人JBRCを参照してください。  
(<http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html>)

## 使用時のご注意

VBD50はパナソニック社純正バッテリーと放電特性が異なるため、ワーニング点灯からシャットダウンまでの時間が短くなる傾向にあります。ワーニングが点灯しましたら、早めの交換をお勧めします。総放電時間は純正品と同等です。

## リチウムイオン電池の航空輸送規制について

本バッテリーは、国際民間航空機関 (ICAO) 並びに国際航空運送協会 (IATA) の航空危険物規則に規定される危険物の対象外です。従って、運航者の承認なしで手荷物として機内持ち込みが許可されます。

受託手荷物としてバッテリー単体での預け入れはできませんが、機器へ装着した状態であれば預け入れは可能です。但し航空会社によって対応が違ふ場合があり、独自の規定を設けていることがありますので事前に利用する航空会社へ問い合わせることをお勧めします。

\*ICAO並びにIATAの航空危険物規則に関して

- 規則・国連危険物輸送勧告テストに合格していること。
- ・ワット/時定格が100Wh以下であること。
- ・ワット/時定格がバッテリーに表示されていること。

本バッテリーは、国連危険物輸送勧告テストに合格しており、ワット/時定格は100Wh以下で製品ラベルに表示しています。

予備バッテリーとして機内持ち込みする場合は、バッテリーの端子をテーピングするか、個々にビニール袋に入れて絶縁して下さい。

機内持ち込みの数量に制限はありませんが、手荷物の総重量、サイズ、個数など航空会社によって規定がありますので利用航空会社にお問い合わせください。

\*国連危険物輸送勧告に関して

バッテリーをまとめて梱包輸送する場合は、上記規則に加え1梱包が10kg以下に制限されます。(バッテリーの個数に制限は有りません)

バッテリーをビデオカメラなどの機器と同梱して輸送する場合は、機器駆動に必要な最低数とスペア2個までになります。梱包箱にはリチウムイオン取扱い注意ラベルの貼付けと非危険物申告書の添付が義務づけられ、落下試験レポートを要求されることがあります。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。



使用後はリサイクルへ Li-ion 00



株式会社 アイディーエス

本社：〒214-0021 神奈川県川崎市多摩区宿河原6-28-11 Tel: 044-850-8801 Fax: 044-850-8838  
Home Page: <http://www.idx.tv> E-mail: [idx.japan@idx.tv](mailto:idx.japan@idx.tv)

\*仕様および外観は予告なく変更することがあります。\*製品および製品保証に関するお問い合わせは上記の弊社営業部にて受け付けております。BLWK090149-3